

宇都宮製作

バイオマス原料25%配合

「タインプラスバイオマス手袋」

宇都宮製作の「クインープ ラスバイオマス手袋（ビニ



ール）」は、植物由来のバイオマス原料を25%配合し紙の使用量が従来品の約半分になった。資源削減により使いきりタイプの手袋で、従来品に比べ化石資源の使用量を削減している。

ドラッグストアやホームセンターなど一般消費者を顧客とする企業のSDGsに対する意識向上が進む中、パッケージの形状も環境に配慮した。

同社では、2030年までに製品（ナショナルブランド）を全て環境配慮型製品にするという目標を掲げ

特許出願中の『スリムパ

ッケージ』は、小箱の幅と高さを縮小して、梱包材の紙の使用量を約半分に減らすことに成功した。資源削減による環境配慮に加え、棚効率の向上にもつながり、より豊かな品揃えの提案が可能になる。